

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	総務文教常任委員会		会議場所 第3委員会室 担当職員 山内
日 時	平成27年7月21日(火曜日)	開 議 閉 議	午後1時30分 午後2時20分
出席委員	石野 田中 三上 小川 奥野 山本 木曾 堤		
執行機関 出席者	木曾教育部長、山本教育総務課長、河原社会教育課長、林教育総務課副課長、 中川会計管理室長、山口管財係長、並河再任用職員		
事務局	藤村事務局長、山内次長		
傍聴	可	市民 1名 報道関係者 0名	議員 0名

会 議 の 概 要

13:30

1 開議

2 事務局日程説明

3 案件

行政報告

(教育委員会 入室)

(1) 亀岡市学校規模適正化検討会議について(教育委員会:教育総務課)

教育部長 あいさつ
教育総務課長 説明(別添資料あり)

質疑

<木曾委員>

中学校区別の「適正化の方向性」に関わって、現在の1年生から6年生までの児童数等の内容は、資料の中で表記していただいているが、今後、3年ほどの間の推移が、学校規模適正化の判断に大きく影響すると考える。今後3年間の推移、動きをもとに、会議の中で検討はされているのか。そのような資料はあるのか。

<教育総務課長>

第1回の会議の中で、現状と課題として、将来の児童・生徒数の推移に係る資料を、委員に示しているところである。

<木曾委員>

幼稚園、保育所とも連携を図る中で、検討会議を立ち上げているという理解でよいか。

<教育総務課長>

検討会議では、現在、小学校・中学校の児童・生徒を中心にしているが、保育所についても地域に入って説明していかなければならない状況にあることは認識している。そのことについては、今後、この会議の中で基本的な方針が策定できたら、同じように連携を図る中で、地元にも入っていきたいと考えている。

<三上委員>

検討会議の主たる目的は何か。

<教育総務課長>

児童・生徒数の現状を踏まえ、学校教育活動の充実を図り、適正な学校規模のあり方を検討するため、検討会議を設置するものである。

<三上委員>

学校教育の充実という点で言えば、何をもって充実となっているのか。根本的にどういう力をつけるのかということの兼ね合いの中で、学校規模の適正化を考えているということではないか。

<教育総務課長>

学校規模については、小規模校、大規模校それぞれにメリット、デメリットがあるが、その中でできるだけデメリットを抑えて、メリットを活かせる、そうした学校教育活動が必要であるという児童・生徒の視点から、適正な学校規模の検討を行っている。

<三上委員>

地域活性化や、その町に何とか人口を引きとめるという街づくりの視点や、そういう思惑とは関係のないところで、適正規模を検討されているのか。

<教育総務課長>

現在、総合計画の後期基本計画の見直しを進めているが、その所管部署と、検討会議の進捗状況について、情報共有する中で会議を進めている。また、公共施設の適正配置に係る公共施設マネジメントについても、その所管部署と情報共有する中で進めているところである。

<堤委員>

児童・生徒数の今後の推移について、資料をつけてもらっているが、このようなことが現実のものになるのであれば、今からしっかり検討や議論をしておくべきである。(要望)

<木曾委員>

地域の街づくり、活性化をどうするのかという問題もあるし、今後、厳しい財政状況の中で、クーラーの設置や大規模改修をしていかなければならないが、設置や整備をした後で統廃合になるということであれば、ムダを省いていかなければならないという面もある。そういう悩ましい問題がある中で、検討会議において、統廃合までに、例えば小規模特認校による手立て等の意見は出されているのか。

<教育総務課長>

地域の状況については、各自治会からブロックごとに委員として出てもらっている。小規模校を抱えている地域の方からは、小規模特認校制度の活用により、学校を存続してほしいという意見も多くいただいているが、中には、学校行事や体育活動の部分で、統合も必要ではという意見もいただいているところである。

<奥野委員>

最初から終着駅ありきでなく、最終的にそこに行くまでに、小規模特認校制度など、いろんな手立てをして、財政的な面もあるが、地域の方の生の声も聞いていただきながら、いい方向性を見出してもらいたい。(要望)

<三上委員>

資料の中で、適正化の方向性として、「複式学級の解消」、「複式学級にならないように対応」と表記されているが、複式学級になると何が悪いのか。学力面でマイナス要素があるということでの議論が進んでいるのか。その根拠は何か。

<教育総務課長>

複式学級では2学年が同じ教室で授業を行うこととなる。児童にとって集中力の点で問題があり、まずは、複式学級の解消が第一ではないかということで、検討会議の中で問題提起がされている。

<三上委員>

それは根拠のない議論であるので、根拠のないことでされない方がよいと考える。

<木曾委員>

隣の南丹市の事例も参考に取り込んでいただければと思う。

<山本委員>

7月に東別院小学校と西別院小学校に教育委員会が出向いて行かれ、学校規模適正化に関わって、保護者の意見を聞かれたということだが、その内容をもう少し詳しく説明していただきたい。その目的は何であったのか。

<教育総務課長>

教育委員会では、教育委員を交えた学校との懇談を年2回予定している。東別院小学校、西別院小学校については、前回に訪問してからの年数が一番空いていたので、今回、実施させていただいた。これに合わせて、西別院小学校ではPTAの協力も得る中で、検討会議について保護者との懇談をさせていただき、生の声を聞かせてもらったところである。

<山本委員>

どのような声が上がっていたのか。

<教育総務課長>

統廃合をしてもらっても、現在もバスが走っているので特に支障を感じないという意見や、やはり地域に小学校がなくなるのは考えられないので、小規模特認校制度のようなものを活用して残してほしいという意見など、いろいろな意見をいただいたが、概ね保護者の意見を総合すると、どちらか1校になるということへの抵抗はなかったように思う。

(2)中央公民館の耐震診断結果について(教育委員会:社会教育課)

社会教育課長 説明

<社会教育課長>

中央公民館については、昭和45年に建築され、その後45年が経過する。亀岡会館と隣接している建物で、市民が日々、社会教育活動や学習活動をされているところである。そういった状況の中で、今回、耐震診断結果が出て、IS値が0.39であり、公共施設にとって必要な0.6に及ばない結果となった。については、震度6以上の地震が発生した場合、危険性があるとの診断をもらったので、さる7月18日(土)に公民館を利用されている50サークルの代表者を呼んで、将来的な活動は難しいとの説明を行った。学習活動が毎日されており、次の学習活動の確保もあるので、今年度末をもって使用を停止させていただくことで説明を行い、一定の了解をいただいたところである。その際、大きな反発はなかった。今後、確定次第、議会に説明させていただき、来年度の対応についても相談させていただきたいと考えている。

質疑

< 三上委員 >

このことは各団体にも説明されているので、公にしてもよいのか。

< 社会教育課長 >

その方向で考えてはいるが、まだ内部でも整理する必要があり、正式に9月議会ぐらいまでには説明させていただきたいと思っている。

(子ども議会の答弁書資料について)

< 山本委員 >

子ども議会の中で、大井小学校のトイレについての質問があり、その答弁書の資料として教育委員会から貰った中には、大規模改修と合わせて計画的に整備していくということを書いてもらっている。しかし、大井小学校については、昨年度の補正予算によりトイレの改修は実施されているが、ただ、1ヶ所だけ手つかずのところあるということも聞いているところであり、このあたりはどのように答弁すればよいのか、現状を聞かせていただきたい。

< 教育部長 >

昨年度、トイレの悪臭対策としてすべて改修を行ったが、配管を新しくするといった根本的なことは、大規模改修の時に整備していくこととしている。悪臭に対する応急的な対応はさせていただいたと思っているが、もう一度現場を確認して、その後悪臭が出てきたのであれば、緊急的な対応をさせていただく。

< 山本委員 >

トイレのほとんどは直っているが、1ヶ所だけまださわられていないところがあるということであったので、現状はどうなっているのか。

< 教育部長 >

至急に現場を確認して、対応させていただく。

(教育委員会 退室)

14 : 12

(会計管理室 入室)

(3) 公有財産の売却について(会計管理室:会計課)

会計管理室長 あいさつ、説明(別添資料あり)

質疑

< 木曾委員 >

過去に、市営住宅のマスタープランを市として出され、それに基づき5期までの計画をされていたと思うが、そのマスタープランを全面的に廃止して、今の現状でいくということによいか。公に出された計画を変更していくこととの理解によいか。

< 会計管理室長 >

市営住宅のマスタープランについては承知していないが、住宅の用途を廃止して普通財産として引き継ぎ、今回、売却を進めているものである。

< 堤委員 >

入札にあたって実勢価格で予定価格を設定し、それ以下であれば不成立ということになると思うが、どれくらいの価格で設定しようとしているのか。

<会計管理室長>

入札に係る最低価格は、公告の中でその金額を表示する予定であり、それ以上の価格で入札を願うこととしている。

(会計管理室 退室)

14:18

4 その他

事務局より、8月11日(火)午後1時から、京都商工会議所で実施される、部落解放・人権政策確立要求京都府実行委員会第31回大会に、石野委員長が出席いただくことの報告を行い、各委員の了承を得る。

14:20 閉議